

開校からもうすぐ1年

しなやかに、自ら学びを楽しむ ～学びの多様化学校～

学びの多様化学校が、宇美町に開校してまもなく1年を迎えます。

令和6年度の文部科学省調査では、小・中学校における不登校児童生徒数は過去最多の約35万4千人と発表され、増加の一途をたどっています。こうした中、さまざまな理由で学校に行きづらさを感じていることも、しなやかにあきらめることなく夢にチャレンジし、自らの学びを楽しむことができる場所——それが「学びの多様化学校」です。

今月号では、この春に初めての卒業生となる中学3年生とその保護者からのメッセージとともに、学びの多様化学校の1年を振り返ります。

問 学校教育課 ☎934-2245

学びの多様化学校とは

学びの多様化学校は文部科学大臣が指定する学校です。文部科学省は300校の設置をめざしており、令和7年11月現在、全国に58校設置されています。

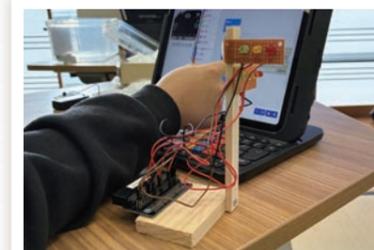
既存の学校に行きづらさを感じることも、安心して生活し、学べるよう、独自教科を設けたり柔軟なカリキュラムを組むことができたりするなど特別な教育課程を編成し教育を実施しています。

宇美町立学びの多様化学校は、令和7年4月、福岡県初の小・中学生対象全日制小中一貫校として、うみハピネス内に開校しました。「行きたい学校」「会いたい仲間」「参加したい学び」を創造し、魅力的な学び舎となることをめざしています。こどもの自己選択・自己決定を大切に、「好き」を育み「得意」が伸ばせるよう、こども主体の教育活動を展開しています。

1年間の学びの様子



主体的な学びの時間で保健体育科(武道)を自己選択し、ゲストティーチャーに学びました。



主体的な学びの時間でプログラミング学習を自己選択し、信号やロボットを命令通りに動かしました。



社会貢献の時間で中庭花壇をハピネス農園として整備しました。調理を通じた学習の食材にしています。



ワンヘルスの時間で、糸島農業高校に行きました。高校で飼育する動物と触れ合ったり、ジビエ料理を調理したりしました。



ワンヘルスの時間のまとめを発表している様子です。自分と自然・動物が、皆健康であることの大切さを説明しました。



← 学びの様子を町ホームページでも公開しています。



本当に自分が学びたいことを自分のペースで学べ、学校の環境もよくて、この学校に出会えてよかったです。これからは、身近な人を大切にして、親孝行をしたいです。

主体的に学ぶ学校だったからこそ、「自分でやってみよう」と思うことが増え、前より考えることが楽しくなりました。将来はイラスト関係の仕事に携わって、自分の世界を広げていきたいです。

勉強を楽しめるようになり、学校に通うだけで楽しいと思いました。今後も学びの多様化学校は、自分に自信をもてるような学校であってほしいです。

通いやすい、通いたいと思えるような環境が、いつの間にか出来上がっていました。調理を通じた学習や「修学旅行」などの学校行事を通して、社会復帰の場としてもよい経験となりました。

ハピネス分校にきて人と関わる機会が増えて明るくなったと言われるようになりました。また、自分のやりたいことを見つけられて、それに向けて勉強できています。将来は、美容関係の仕事に就きたいです。

今後も、入学した児童生徒全員が、夢を諦めることなくそこに向かえ、楽しく過ごせる場を継続してほしいです。



頑張って通学しました。過ごしやすくてよかったです。

Message

こどもからのメッセージ

祝 卒業 ～笑顔と自信で次のステージへ～

自信がつき、高校受験など何事にも前向きに取り組めるようになりました。たった数か月で驚くほど成長させて頂けたことへ感謝でいっぱいです。

「しなければならない」から「したい」「やってみたい」と言葉や行動が自発的になっていきました。また、学校の話話を話してくれる中で、人との関わりが楽しいことも伝わってきました。

表情が明るくなり、ありのままの自分を出すことができるようになってきました。

学校での出来事を自分から話すようになって笑顔も増えました。学びの多様化学校は、親子で安心できる場所です。

以前より増して自己のやりたいことに対する探究心が深まったように感じます。これからも1人でも多くのこどもたちがハピネス分校を選択できる機会が得られることを願います。

「学びの多様化学校」で、こどもは本来の輝きと自信を取り戻しました。明るい表情で将来を語り、自ら計画を立て行動する姿に驚いています。親も「子を見て見守り認める」大切さを学び、今は親子での対話が楽しいです。学びの多様化学校のおかげでどれだけ自分が救われたのか、悩んでいる人に伝えたいとこどもが話していました。

ハピネス分校での学びや先生方、友人との関わりの中で、自信を取り戻したように思います。一歩踏み出す勇気ももてるようになったようです。

時間に縛られずに、親も気持ち楽になりました。



保護者からのメッセージ

Message